

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	敬老バス運行事業		事業コード	0437
担当課等	所属名	保健福祉部 高齢者支援室	担当係名	
	課長名	渡邊 光市	担当者名	鳩岡 聡子
			電話番号	3565

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	高齢社会に適応した高齢者福祉の充実	コード 4
	基本事業	高齢者の社会参加の促進	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 3目 敬老バス運行事業(007-04)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 昭和52年度～)		
事務事業の概要	単位老人クラブの活動等の際に年2回バスを貸し出し、老人クラブ事業の推進を図る。					
根拠法令等	敬老バス使用要綱					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和51年9月に指定を受けた「老人のための明るいまちづくり推進事業」の活動促進事業として、敬老バスを購入し、老人クラブの自由活動を円滑にし、レクリエーション、研修活動等の促進を図ったことを契機として、敬老バス使用要綱(昭和52年市長決裁)に基づき実施された。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
利用者からは、本数の増加や一泊での利用にも対応してほしい旨の要望がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
高齢者人口の増加とともに、利用者数も増加の傾向にある。利用日が重複する場合は抽選としている。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市内単位老人クラブ(概ね60歳以上が加入)等	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 市内単位老人クラブ数	単位	個
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 敬老バス(業者委託)を無料で老人クラブの活動等に提供する。(1団体につき年2回まで。)  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  敬老バス(業者委託)を無料で老人クラブの活動等に提供する(1団体につき年2回まで。) 	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 敬老バス運行回数(老人クラブ使用のみ)	単位	回
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	交通手段を支援されることにより、外に出る活動が増える。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 敬老バス運行回数(老人クラブ使用のみ) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	回
				B. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	社会参加の促進が図られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	生きがい活動をしている高齢者数(単位:人) シルバー人材センター登録率(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	市内単位老人クラブ数	個	256	254	257	256	257	257	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	敬老バス運行回数(老人クラブ使用のみ)	回	400	418	400	426	430	430	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	敬老バス運行回数(老人クラブ使用のみ)	回	400	418	400	426	430	430	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	10,545	8,316	8,316	9,023	9,240	9,240	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	10,545	8,316	8,316	9,023	9,240	9,240	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	10,545	8,316	8,316	9,023	9,240	9,240	*****
	延べ業務時間数	時間	20	20	20	20	20	20	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	80	80	80	80	80	80	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	10,625	8,396	8,396	9,103	9,320	9,320	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 当該事業の活用により、老人クラブ活動が活発化し、クラブ加入者の日常生活に豊かさが生まれ、高齢者の社会参加の促進や生きがい活動、健康増進が推進されることから、結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 当該事業は高齢者の社会参加を促進し、生きがい活動を推進する事業であることから、市がやるべき事業である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 老人クラブ以外の地域の高齢者団体等へ貸し出すなど、弾力的に運用している。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 老人クラブ以外の町内会等地域の高齢者団体等へも貸し出すことができるよう弾力的な運用に努めていることから、現状で妥当である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 老人クラブ以外の町内会等地域の高齢者団体にも貸し出すなど、弾力的な事業運営に努めている。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 老人クラブの活動範囲が狭まることにより、活動が停滞する。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: せきれいバス事業(市民活動推進課)…町内会や社会教育・市民運動団体などの研修活動のためバスを貸し出す事業。 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 対象(老人クラブ)と目的(老人クラブの自由活動を円滑にする)が異なっており、統合できない。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 外部委託による事業運営としており、毎年、複数のバス運行事業者により競争性を確保しながら、入札を実施している。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 事務の内容が、バス事業者との委託契約関係がほとんどである。利用申し込みの受付事務及び歯医者調整は市老人クラブ連合会で行っている。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 全ての老人クラブ等を対象としていることから、公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 老人クラブ等、高齢者の活動支援を目的としている事業なので受益者負担はなじまない。

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)          ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること          当市では老人クラブの活性化に力を入れており、クラブの活動を支援する当該事業の役割も大きくなってきていることから、運行回数の増加を検討する必要がある。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？          (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)          運行回数を増やすことで事業費が増加することから、予算の確保について検討する余地がある。</p>
---------	--

#### 5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :          ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり          :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>高齢者の生きがいづくりの取組みとして、事業の必要性は高い。高齢者の外出意欲を高め、高齢者同士の仲間づくりを支援する事業として重要性が増している。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携             </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								
									
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>事業内容を検証しながら、必要に応じて改革改善を行なう。</p>									